



ゆずりは

【ハビリテ経営理念】

～おやこを照らす光に～

保育×医療の力で

障害にまつわる絶望を希望に変える

【事業内容】

- ・障害児支援に特化した認可保育園運営
- ・障害児通所支援施設運営
- ・リラクゼーションサロン運営



ゆずりは保育園

〒770-0052

徳島県徳島市中島田町4丁目53-1



徳島県初の認可保育園×児童発達支援の複合施設として2022年4月に開所。障害の有無に関わらず通うことができ、インクルーシブ保育の実践園です。受給者証を持っているお子様は、保育園に通っている間にPT・OT・STら専門スタッフから個別リハビリを受けることができます。多様な子どもたちがのびのび育つ環境を、一人ひとりのお子様安心して過ごせるように保育しております。

ゆずりは plus

〒770-0052

徳島県徳島市中島田町4丁目53-1



重症児・医療的ケア向けの児童発達支援施設です。ゆずりは保育園に併設されており、重症心身障害児のクラスと個別支援を行う2クラスがあります。0歳～就学前までのお子様を対象に専門的な視点からお子様それぞれの状態に合わせた発達に関する支援や提案を行います。2023年6月に放課後等デイサービスを開設しました。利用児さん募集中！随時見学相談お問い合わせください。

おやこ支援室ゆずりは

〒770-0044

徳島県徳島市庄町4丁目87-7



0歳から6歳の未就学児のお子様を対象とした児童発達支援事業所です。個別リハビリの提供や最長6時間の受け入れが可能です。「集団」と「個別」のいいところを、1日の中で最大限に活かし、子どもが楽しみながら課題にチャレンジできる発達支援療育を提供しています。体験会など定期的にイベントを実施しています。

リラクゼーションサロンゆずりは

〒770-0006

徳島県徳島市北矢三町3丁目2-85



2022年11月にOPEN。ハビリテ初の美容部門です。オールハンド・アロマトリートメントで癒しの時間をお届け。5年後、10年後の健康な心と身体に。介護、保育、医療関係のエッセンシャルワーカーの皆様へお得な割引クーポンがございます。ご予約はホットペッパービューティーより承っております。

障害のある子もいない子も
ありのままの自分で生きる

職員募集中

職員は多職種在籍
保育士・看護師
PT・OT・ST
栄養士・調理員
児童指導員など



不登校専門情報誌 SUKETTO - 助っ人 - VOL.1

発行：NPO法人 べんざいてんのお家

フリーペーパー 0円

SUKETTO

-不登校
専門情報誌-

助っ人
in Tokushima



株式会社ハビリテ

代表取締役：太田恵理子

〒770-0052 徳島県徳島市中島田町4丁目53-1
TEL.088-679-7535 FAX.088-679-7536

HP



Instagram



不登校専門情報誌「助っ人」の表紙のモデルになった貴方にインタビュー

自己紹介をお願いします。

西蔭亮佑、27歳、徳島県、趣味は登山、音楽鑑賞、読書です。

不登校(引きこもった)時の心境を教えてください。

自分はずっと変わらずにこのまま一生過ごすものだと思っていました。



障がい者の手帳を取得したタイミングと理由を教えてください。

母親が障がい分野の人と仕事をしていたのがきっかけで色々教えてもらい、受診をして手帳を取得しました。

現在の職業を教えてください。

スペックという会社でクラフトビールの発送業務をしています。

どんな仕事内容ですか？

注文が入った液種を冷蔵庫から取り出し、梱包をして発送します。他には、在庫管理や発送完了メールを送ったり、ビール瓶にラベル貼りもします。

表紙モデルになった感想を教えてください。

率直に言って恥ずかしいです(笑)でも、引きこもって人との関わりをシャットアウトしていた人間が、雑誌の表紙を飾るのは夢がありますね!

そんな西蔭さんは実は、不登校(引きこもり)の経験があると伺いましたが、いつくらいの時分からいつまでの時期でしょうか？

中学1年生の時に不登校になりました。高校に進学するも再び不登校になり、ズルズルと合計で10年ほど引きこもりとニート生活でした。

今、こうやって仕事をされていますが、脱却出来たタイミングやきっかけなどあれば教えてください。

周りの目が気になり始めて変わらないと、思ったのがきっかけです。どうやったら自分が変わるか、ネットで調べて実践をして、身体的にも精神的にも健康になっていき、脱却できました。

現在、不登校や引きこもりの方(本人)に対してメッセージがあれば

人生生きていけばなんとでもなる!自分の弱さを認めて、自分を好きになる努力をする。自分を大切に、自分が好きなことだけをする。自分が傷つくと思ったら逃げてもいい。でも、ただ逃げるだけじゃなくて、いい意味で逃げた、とポジティブ変換をすること!ネガティブや周りの評価はその場に置いて、心を軽くしよう。心が軽くなると体も軽くなり、行動力も上がる!その積み重ねで自分のことが大好きになり、過去の恥ずかしい出来事でさえも、今の自分を形成していると考えたら途端に愛おしく思えてくるから不思議。

昔に戻れるとしたら、その時の自分に対して何かアドバイスや声かけをお願いします。

当時も思っていたことで「生きていけばなんとかなる」です。

昔に戻れるとしたら、その当時の母親(父親)に対して何かアドバイスや声かけをお願いします。

息子は大型晩成型なので見守ってやってください。(笑)

就職できたコツや実績、大事にしてきたポイントなどを教えてください。

実は、自分で求人を探したりしていなくてたまに舞い降りてきたって感じなので偉そうなことは言えないのですが…一番は、自分のペースで精一杯頑張ったことです。一時は、周りに合わせたほうがいいのか、と迷っていたことがありましたが、周りに合わせたほうが疲れるししんどくなったので、自分を軸にして自分がやりたいことを好きにやる、を心掛けました。その姿を見てくれて就職に繋がったと考えています。

現在、不登校や引きこもりの方の保護者さんに対してメッセージがあればお願いします。

お子さんが興味があるものは制限せずと与えるのがいいのかなと思います。僕は、家族にいくら説教されても聞く耳を持たず変わろうとしませんでした。でも、好きなものには耳を貸して、これだったら変われそう、と実践していききました。興味のあることに、引きこもりを脱出するヒントが隠されているのかもしれない。



発行者プロフィール



【発行者 自己紹介】

徳島県徳島市出身、小学3年生より上板町で住む。現在、夫、小4長男、小2長女、年長さん次女と5人暮らし。小さい頃から、よく動き、興味関心のままに突っ走り、よく迷子になる。徳島商業高等学校に進学・卒業後、徳島文理大学人間生活学部住居学科卒業。社会人テニスでは、徳島県女子ダブルスベスト4、高松市女子シングルスC級優勝、B級準優勝。大学在学中に中一種・高一種家庭科教員免許習得。卒業後、臨時教員として働き、平成28年度徳島県公立中学校家庭科教員に採用される。中学生時代が楽しくそして、先生に恵まれた3年間だったことから、中学校教員を目指した。

【発行者 歴史】

23歳 上勝小学校臨時事務職員として勤務
24歳 藍住町立藍住東中学校で2年間、家庭科臨時教員として勤務
26歳 国立大学法人鳴門教育大学附属中学校 勤務
27歳 徳島市立国府中学校 勤務 この年に教員採用試験に合格
28歳 徳島県公立学校教員 家庭科教員に採用され、徳島市立加茂名中学校に赴任

29歳 第一子出産のため、産休・育休へ
31~33歳 第二子、第三子出産

35歳 『べんざいてんのお家』の立ち上げ開始(2019年7月)
36歳 仕事復帰、家庭と仕事のバランスが取れず、休職。休職中に、定年したら学校を作ろうと思っていた夢を「今やろう!」と思いつき、退職する。

現在 子ども一人ひとりに合った学びが「当たり前」に選択できる社会を創る事を使命に日々、奮闘中

不登校専門情報誌「助っ人」発行への想い

私は、自分に自信がありません。

自信はないけれど、自分の使命だ!と思って、活動しています。

NPO法人べんざいてんのお家を設立し、子どもたち一人ひとりが「当たり前」に自分に合った教育を選べる社会を創る、子どもと大人が育ち合って生きていく環境にするために活動しています。そのためにやっているのが、学校運営・植松努さん考案エンジンロケット教室・こころの保健室です。

「自信がないのなら、辞めたら?」と最近、直球の言葉で言われました。その時「でもやりたいんです!」と即答する私と出会いました。法人代表をしても、ラジオや新聞に出ていても、どこか自信がない。自分のことを知ってもらい、応援してもらおう事の壁が果てしなく高いです。それってどこからきたのかなあ思い出すと、子ども時代に親や大人から言われてきた言葉に繋がります。自分の選択を否定されたり、応援されなかったり、馬鹿にされた、自分の持つ力、可能性を潰されてきた経験が、自分の生き方に繋がってしまいます。そして、自信がない自分を責めてしまう、けれど、これは、私のせいじゃないわけです。子どもが育つ上で一番大切な環境要因・大人が、力を奪ってきた。それだけなのです。私は、子どもの選択を応援したい、伴走したいです。そして、それができる社会になるように、応援・伴走できる大人を増やしたい。誰もが、自分の選択で苦しむことがないように、まずは不登校という社会課題から取り掛かっていこう。

そんな想いで、不登校専門情報誌「助っ人」の発行に至りました。

一問一答してくださった不登校経験者の皆さんと出会い、私の中にあった壁に一つ扉が見つかり、壁を通ることができました。自信のなさも、いろんな怖さも、抱きしめながら、一歩踏み出してみよう!と決意できたことがあります。「この本は、人を救う一冊になる。救人誌になる」といつも応援してくれている友人が話してくれました。知らず知らずの内に、発行人である私が、救われる事になりました。人は、人を救う力もある。同時に傷つける力もある。不登校が社会から外れた選択だ、甘えだ、怠慢だ、親のせいだ。と傷をつけていた価値観から、学校に行かない?公立以外のオルタナティブな学校?ホームスクーリング?いいね、自分で選んで自分に合った教育を選んでいけばいいよね!と誰もが優しい価値観が「当たり前」になる一冊が、ここから始まります。

あなたはひとりぼっちじゃない。出会っていないだけで仲間がいます。

そして、私はあなたをひとりぼっちにはさせない。

不登校を選んだ子どもたちが幸せに生きるために、まずできることは親が不登校で苦しまなくて良くなることです。苦しんでしまう大元がどこにあるのか、ご自身の価値観を見つめていけるきっかけにもなればと思います。

“不登校”×“起業家”の方にインタビュー!



自己紹介をお願いします。

古賀 佳奈子 (こが かなこ)
34歳
京都府出身・福岡育ち

現在の職業を教えてください。

株式会社CELTIS 代表取締役
テレビ番組プロデューサー
障害福祉ジャーナリスト

どんな仕事内容ですか?

私は大学卒業後、1年間の会社員を経て広報PR向けの映像制作事業を個人でおこなっていましたが、自身の過去の不登校や実母の難病・鬱病を患っての自死、また、発達障害を持つ子の育児等の経験から、少しでも同じ悩みを抱える方のお力になればと、現在はテレビ番組やYouTube、イベント、講演等で福祉の情報発信をおこなっています。
個人ではレポーターやMC等の伝えるお仕事にも10年以上携わっており、会社と併せて「伝えることで変わる未来を」をテーマに活動中です。



(参考)JCOM福岡放送「～ともに創る未来へ進む～ SMALL STEP TV」
<https://youtube.com/@smallstepchannel>

そんな古賀さんは実は、不登校(引きこもり)の経験があると伺いましたが、いつくらいの時期からいつまでの時期でしょうか?

小学校の高学年から、高校卒業までです。
中学校では一度転校しましたが、転校先でも不登校に…
また、普通高校に入学するもいじめを受けて半年で中退、その後、一年遅れて通信制の高校に入り、単位を取得して大学へ進学しました。

不登校(引きこもり)のきっかけなどあれば教えてください。

最初のきっかけは、仲が良いと思っていた女の子グループの一人から「みんなから嫌われているよ、いっぱい」と書かれた手紙をもらったことです。そこから友達と顔を合わせるのが怖くなり、学校へ行けなくなったことがきっかけでした。

不登校(引きこもってた時)の心境を教えてください。

学校の事を考えると辛くなるので、ずっとゲームをして何も考えないようにしていました。
制服姿で友達と楽しそうに下校している学生を見て本当は自分もこんな風になりたいと、今の自分と比べて悲しくなったり、また、同時期に母の難病も発症して入退院を繰り返していたので、外に出て近所の家から夕飯のにおいがしてくると「家族でご飯を食べているのかな」とうやましく思ったり…
そんな事も重なって、少しずつ昼夜逆転の生活になっていきました。寂しい気持ちや人をうらやむ気持ち、自分も今の状況から脱出したいけれどどうしたら良いのかともしかしさもあったり、でもほんの少し「学校には行けなけれど負けたくない」という気持ちもあったりと、今思い返しても、当時は本当に複雑な心境だったと思います。

今、こうやって仕事をされていますが、脱却出来たタイミングやきっかけなどあれば教えてください。

きっかけは、大きく2つあります。
ひとつは、普通高校中退後、アルバイトを探すもなかなか見つからなかった時…自分自身には学歴なんて関係ないと言い聞かせていたものの、やはり世間ではなかなか認められないのかと悔しさを感じた事です。この事がきっかけで、次の春から通信制の高校へ行くことに決めました。
もうひとつは、通信制高校3年生の初夏に母が自死したことです。それまでは何となく、母の通院に付き添ったり代わりに家事をしったりすることで自分の存在価値を感じていたのだと思います。でもそこが無くなったとたん、このままではどうしようもないと自分の無力さを感じて、大学進学を決めました。

昔に戻れるとしたら、その時の自分に対して何かアドバイスや声かけをお願いします。

学校に行けない、友達の輪にも入れないと自分自身がとても価値のない存在に思っていたけれど、「そんなことはないよ」と声をかけたいです。

昔に戻れるとしたら、その当時の母親(父親)に対して何かアドバイスや声かけをお願いします。

今となっては感謝しかないので、心から「ありがとう」と言いたいです。
私自身、いじめられていたことを親に話せなかったのも、「何で?」と思われていたかもしれませんが、何度不登校になっても私の事を否定せず、信じてくれていたことがとても嬉しかったです。



現在、不登校や引きこもりの方(本人)に対してメッセージがあればお願いします。

決して自分の事を嫌いにしないで、あなたの事を受け入れてくれるところや必要とされる場所がきっとあります。
焦らなくても大丈夫です。
趣味や得意な事が将来の仕事に繋がることもあるので、もし好きな事があればとことん熱中するのも良いかもしれません。
ちなみに私は歴史系のゲームに没頭していたので歴史が得意になりましたし、ゲームのおかげでパソコン操作も得意で、就職後、動画編集やテレビ番組制作もすぐ出来るようになりました。
ぜひ「楽しみながら」を大切に、今できる事があれば存分にやってみてくださいね!

現在、不登校や引きこもりの方の保護者さんに対してメッセージがあればお願いします。

お子さまが不登校や引きこもりになると、どうしても心配になって「どうすれば学校に行けるのか」と悩んでしまうと思います。
でも学校に行くことをすすめると、子どもとしては「それは分かっているけど、でも行けないんだ!」と反発してしまうものです。
可能であれば、構いすぎず、子どもに必要とされれば手を差し伸べるくらいで良いかもしれません。
ちなみに私の家庭では「学校に行かなくてもずっとゲームをしても良いけれど、20歳を過ぎたら一切サポートはしないから、自分で考えてね。でも、挑戦したい事があれば全力で応援するからいつでも言ってね」と言われていました。無理に登校をすすめられなかったことで気持ちにゆとりができたので、良かったと感じています。
今は通信制の学校のほか、不登校や引きこもりの子どもを対象とした家庭教師や塾などもありますので、お子さまに合ったところを見つけてもらえるといいかと思います。
口には出さなくても、きっとお子さまが一番信頼しているのは保護者さんだと思いますので(私もそうでした)、深く悩み過ぎず、無理せず、自信をもって過ごしていただきたいです。





食は人にとって何よりの「宝」です。
その食品を共に作り、世に送り出してくれる仲間は私たちに何よりの「宝」です。
その食品を美味しく食べて私たちに働きがいをご提供するお客様は最高の「宝」です。
誰もが『宝』の世の中になるように... 私たちは食で『宝』を作ります。

TAKARA DAKARA



タカラ食品株式会社
徳島県阿南市宝田町今市山の北 202-1
TEL : 0884-22-1773



【開室日】
毎週火・木曜 9～16時
第二・四土曜 9～12時
徳島県那賀郡那賀町平野妙見前1-1
hiranolibrary@gmail.com

ご来室の際はご連絡いただくと助かります。



Instagram

- 読書
- 創作活動
- おしゃべり
- 自習・デスクワーク
- フリースクール生も遊びに来てくれます。

リラクゼーション& エステティックサロン **和み庵**

まだ見ぬ自分の「キレイ」に出会う
Bloom your beauty you don't know yet.



〒779-1102
徳島県阿南市羽ノ浦町宮倉太田 15-5
チェレステイスト (和み庵)

080-6395-0207
10:30～19:00 (最終受付 17:00)
定休日：日曜日

要予約↓



飲料+食品で大塚自動販売機は生活シーンを支えます



熱中症対策に
災害のときの備えにも
健康をサポート

自動販売機に関するお問合せ
大塚ウエルネスベンディング株式会社
本社：〒101-0053 東京都千代田区神田美土代町9-1
JRE神田小川町ビル2F
お問い合わせフリーダイヤル：0120-925-405
https://www.otsuka-wv.co.jp



各種お祝い事に!!
生花で出来た
卓上花輪



グノシエンヌ 花屋




顔に貼らない

アイパッチペディ
eyepatch_pedi@yahoo.co.jp



pedi

グノシエンヌ
季節の花の頒布会

月に一度、ご自宅に季節のお花が届きます



グノシエンヌ 花屋



どーなっくケア

～まあるく社会で支え合う子育て～
出張託児・イベント一時託児業
潜在保育士活躍支援
託児スタッフを募集中!!

代表：大塚 未希
donutscare.tokushima@gmail.com



DONUTSCARE.TOKUSHIMA

木下いちご農園
KINOSHITA STRAWBERRY FARM

徳島県徳島市にあるいちご農園です。
土耕・高設栽培でいちごを育てております。
蜂に影響を与えない減農薬で日々愛情と手間暇をかけ、みなさまへ美味しいいちごをお届けします。

お問い合わせ
TEL : 080-6393-8452
営業時間 10:00～18:00(日・祝定休)
徳島県徳島市多家良町宮ノ下 87
Mail : takamaru87@yahoo.co.jp




株式会社 **徳島ランドリ**

本社/徳島市南田宮2丁目2-45
☎ 0120-32-3678
営業品目/おしぼり、リネンサプライ、クリーニング

最初の安心
「ばっ」と一息を おしぼりで




職業指導員
月給 150,000円～



雇用形態 正社員
時間 9時00分～17時15分(休憩時間45分)
休日 月8日
仕事内容 障がい者就労支援事業所における仕事に関するサポート・支援等
待遇 資格手当・通勤手当(上限有)・社保完備
処遇改善手当有
賞与・昇給 業務考慮のうえ
勤務地 徳島県阿南市那賀川町赤赤231-3-4
応募方法 「助っ人」の求人見ましたと
080-6974-9300(福井・吉田)まで、お気軽にご連絡・お問い合わせください。

就労継続支援A型事業所 **mogu** (株式会社 PEACE LOVE JOY)
所在地 徳島県阿南市那賀川町赤赤231-3-4
連絡先 080-6974-9300

保育士/児童相談員
月給 170,000円～



雇用形態 フルタイム
時間 8時30分～17時30分(パート勤務要相談)
休日 土日祝
仕事内容 ABAに基づいた小集団療育で未就学児の支援
待遇 資格手当・通勤手当(上限有)・社保完備
賞与・昇給 業務考慮のうえ
勤務地 徳島県板野郡藍住町徳命元村146-11 愛日ハイツ101
応募方法 「助っ人」の求人見ましたと
088-679-1146(十川)まで、お気軽にご連絡・お問い合わせください。

児童発達支援事業所 **くらすびっkids** (くらすびっ株式会社)
所在地 徳島県板野郡藍住町徳命元村146-11 愛日ハイツ101
連絡先 088-679-1146
info@classpits.com



ご利用者様の心に寄り添う『ぱーとなーグループ』



有限会社宝寿では、ぱーとなーグループとして、ヘルパーステーション（訪問介護、通院等介助、行動援護、同行援護、移動支援）、児童発達支援、放課後等デイサービス、短期入所（ショートステイ）相談支援事業所・生活介護の各事業を行っています。

ぱーとなーグループでは各事業所で、様々な福祉支援を提供しています。ご利用者様の笑顔に出会えるようスタッフ一同、日々明るく元気に取り組んでいます。

有限会社 宝寿

〒773-0016
小松島市中郷町字加藤 152 番 1
TEL : 0885-35-3699



各事業所内容・サービス

ヘルパーステーション
ぱーとなー

TEL : 0885-35-3699



有資格ヘルパーが、利用者のご自宅に訪問しそれぞれのサービスを行います。安心安全を第一に考え思いやりと寄り添える距離感を大切に、その方のあるべき生活、更なる社会参加を共に目指し支援していきます。

短期入所
ぱーとなー

TEL : 0885-35-3601



※障害福祉サービスの受給者証をお持ちの方になります

短期入所（ショートステイ）とは、日常的にケアしている家族の方が、不在になる場合や、休養が必要な時に利用可能なサービスです。一泊二日から利用が可能で、食事、排せつ、入浴、着替えなどの介助・見守りや、その他必要な支援を提供するサービスです。

支給決定を受けている方であればどなたでもご利用は可能です。障がい者（児）は日中にヘルパーステーション（移動支援・行動援護）生活介護（成人）、放課後等デイサービス（児童）との併用も可能です。

生活介護
ぱーとなーLIFE

TEL : 088-602-7922



(障害支援区分3以上)※50歳以上は区分2以上

生活介護ぱーとなー LIFE は、常時介護が必要な、知的に障がいをお持ちのかたを対象に、食事・入浴・排泄などの身体介護や創作活動の機会の提供を行っています。

ぱーとなー LIFE では、寄り添い隊としての理念のもと、利用者様とご家族に寄り添い、お悩み事やご要望には耳を傾け、共に成長していける施設を目指しています。利用者様が地域で暮らすことを支える拠点として利用者様との関わりを大切にしています。



まずはこちらを check!

相談支援事業所

ぱーとなー
TEL : 0885-38-6550

相談支援事業所とは

障がいを持つ人やその家族などが、福祉サービスや地域生活に関する相談をすることができる機関です。相談支援事業所は障がいを持つ人が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、身近な市町村を中心として相談支援事業を実施しています。



児童発達支援・放課後等デイサービス
ぱーとなーキッズ神田瀬
TEL : 0885-39-0545
ぱーとなーキッズバイパス
TEL : 0885-35-3601

■サービスの内容

- 様々な活動…遊びを通じた療育活動、運動活動、学習活動、音楽活動、創作活動、各種体験活動
- 生活支援…健康管理、食事支援、排泄支援
- 生活相談…日常生活での助言、相談
- 情報の提供及び相談…他の福祉サービスの情報提供や、利用方法の助言
- 送迎サービス…平日：各学校～事業所～各家庭
休日：各家庭～事業所～各家庭



「できる」「楽しい」のステップで子どもの成長を促し、応援!

保護者へ定期的に聞き取りをして、家での様子やリクエストに応じて支援目標を決定し、子どものステップアップに寄り添ったプログラムを提供しています。広々とした空間で子どもたちが遊んだり学習したりと自由に過ごせる『バイパス』ではお手伝いをすると貯まるオリジナルポイント制度を取り入れ楽しみながらお金や社会の勉強ができる工夫もしています。『神田瀬』では人との距離感やコミュニケーション力の向上を目指した支援を行い、また全身運動を通して達成した喜び等を感じてもらえるよう壁一面にボルダリングを設置しています。

アイフルホーム

— 未来を信じて、
ともに築く家づくり —

私たちの仕事は、
家という箱を造るのではなく
ご家族の未来を
一緒になって創ることです。

居心地を大切に作る人。
将来計画を大切に作る人。

お客さま1人1人、ご家族ごとに
理想とする暮らしがあり、
1つとして同じものはありません。

住まいは、
住宅会社から提供されたものではなく
お客さまご家族が
掴み取った場所であって欲しい。

1つ1つの選択が、
ご家族の暮らしの豊かさや
幸せな未来を信じて、
ともに築く家づくりを目指します。

CMはこちら



▲HP



▲Instagram

アイフルホーム徳島松茂店

TEL : 088-699-8030

徳島県板野郡松茂町笹木野八北開拓 162

松茂店への
来場予約▼



(マルナカ空港店向かい)

アイフルホーム徳島沖浜店

TEL : 088-676-3460

徳島県徳島市八万町沖須賀58番地1

沖浜店への
来場予約▼



(キャレド・オレンジ横)

SMILE



徳島初

日中サービス支援型グループホーム

スマイル阿南

2ユニット
定員20名

11月1日 OPEN しました!

重度障がい
対応

高齢者介護で培った経験を活かし、
福祉士等による専門的支援体制で
安心して入居いただけます。

医療連携体制

看護師による日常的な医療的ケアや
セラピストによる機能強化も充実して
います。

ショートステイ
4名対応

共同生活援助と同様の設備があり、
食事や入浴サービスも提供します。
宿泊が長期になる場合も対応可能です。

入居者募集中

ご相談やご見学希望の方、ご質問などはお気軽にお電話ください。

[問い合わせ先 090-8500-7027(担当:橋本)]

ご利用対象者 身体障がい・知的障がい・精神障がい・難病

家賃	37,000円~/月 ※公的補助10,000円あり ※部屋タイプにより変動
光熱水費	15,000円/月
食費	43,800円/月(30日計算) ・朝食 370円/回 ・昼食 550円/回 ・夕食 540円/回



ITSUMOSMILE
スマイル阿南

774-0022 阿南市横見町高川原57-2
FAX.0884-24-8085

TEL.0884-24-9394

https://i-egao.jp/

- JR路線
阿南駅下車徒歩20分
- 阿南循環バス
なかやん号
高川原南下車徒歩3分



Question ▶ 自己紹介をお願いします。
01 (名前、年齢、出身地など)

藤原莞大と言います。今は16歳で高校1年生です。出身は徳島市内で、モットーは誰よりハッピーに生きることです。

Question ▶ 現在どんな勉強をされていますか。
02

私は水族館に興味があり、水族館で働きたいので学校の勉強は勿論、生き物や展示の方法などの勉強を欠かさないようにしています。また、最近は国家資格である潜水士の勉強も行っています。

Question ▶ どんな学校生活を送っているか教えてください。
03

部活動の同期や先輩方で話しやすい人が多いので、その話しやすい人達と遊んだり、生き物についての意見交換をよくしています。また、部活動で生き物を飼育するのでその子のお世話や勉強にも熱意を持つようにしています。

Question ▶ 不登校の経験があったと思いますが、いつくらいの時期からいつまでの時期でしたか？
04

中学1年生の頃から、中学三年生になるまでの2年間です。

Interview

Question ▶ 高校受験をする際の先生の反応、勉強の苦労や、高校受験をするにあたり難しかった事があれば教えてください。
08

私の場合は中学3年生になってほぼ毎日午後から登校していたので、内申点が足りず難易度が高い事は最後まで言われ続けていました。また勉強もずっと続けて居ると精神的に疲れてしまうので、そこはすごく苦労しました。

Question ▶ 昔に戻れるとしたら、その時の自分に対して何かアドバイスや声かけをお願いします。
09

おい！中学3年の僕！！頑張れ必死で！夢を追っちゃえ！！全部楽しんじゃえ！！お前がナンバーワンだ！！

Question ▶ 昔に戻れるとしたら、その当時の親や先生に対して何かアドバイスや声かけをお願いします。
10

ホンマに沢山迷惑をかけたと思いますが、夢を追う私を全力で応援してやってください。やれます、この男。やってみせます、この男。

現役高校生にインタビュー



Question ▶ 不登校だった時の心境を教えてください。
05

不安が多かったと思います。自分の不甲斐なさや弱さに打ちのめされた事も多かったですし、何より不登校の時は自分がどんな人生を歩みたいのか、歩むのが全く分からなかったの、常に不安はあったと思います。

Question ▶ 今、進学されていますが、現在に繋がるきっかけやタイミングを教えてください。
06

2つタイミングがあって、1つ目は水族館に出会ったことです。自分は不登校の時、自分に何がしたいかとか自分が何が好きかという事があまり分かっていなかったです。だから色々な所に行き、色々なものを見て、色々なことにチャレンジしていました。その過程で出会ったのが神戸の須磨水族館でした。須磨水族館は入館してすぐに大きい水槽があり、シロワニと言うサメのような魚が優雅に泳いでいたのを今でも鮮明に思い出せます。その水槽を見た瞬間、「私は水族館の良さや感動を私以外の人間に伝える為にこの人生を使いたい。」と思ったのを今でも覚えています。それがきっかけで、進むべき方向が決まりました。2つ目は、3年生になって気分転換に学校に顔を出した時に学校の先生がしている人権活動に気分で参加した事です。この人権活動で友達ができ、勉強の面でも精神面でも助けられました。

Question ▶ 進学することを決めた時に大事にしてきた事などあれば教えてください。
07

自分の夢や好きな事を追い続ける事と、どんな事も楽しむ事です。私の場合は好きな事の為に受験をしたので、どんな壁があってもこの夢を貫き通したいと思っていました。また、勉強や学校がシンドい事は分かっていたので、そのシンドい事も全部楽しめる様にしようと努力していました。そのお陰で勉強は今でも大好きですし、高校ではテストの点が、クラス1位になれる程勉強を頑張っています。

Question ▶ 現在、不登校や引きこもりの方(本人)に対してメッセージがあればお願いします。
11

大変ですよ。沢山の事情があるだろうし、不幸な事だっただけで楽しくない事だっただけだと思います。でも、だからこそ自分の人生を諦めないで。この世界には本当に素敵な物や楽しい事が沢山あります。例えば水族館、例えば遊園地、例えばパン屋さんのパンも素敵だし、ゲームも面白いし、漫画や小説を読むことも私にとってすごく楽しい事のひとつです。他にも沢山の楽しい事や面白い事があると思います。

自分なりの楽しさや面白さを探して、体感してみたい。自分は何が楽しいと思えるのか、何を素敵だと思うのか。それを探そう。それを探そう。そして自分の好きなことが見つかった時、その好きな事や夢を追い続けてください。大変だと思いますが、応援しています。

Question ▶ 現在、不登校や引きこもりの方の保護者さんに対してメッセージがあればお願いします。
12

本当に大変ですよ。私も親に沢山迷惑をかけたし、自分一人で迷って親には何も伝えられないみたいな事も多々ありました。ただ、これだけは覚えて欲しいって事があるんです。それは、子どものチャレンジだけは肯定してあげて欲しいって事です。私の場合ですが、アニメを見ていた時に綺麗な水族館が出てくるシーンがあって、水族館に少しだけ興味が湧いて、母に思い切って水族館に行ってみたくて伝えた事があったんです。その時は、平日の仕事が休みの日に遠く近くの水族館に連れて行ってくれました。そのお陰で私は私の生きる理由に出会えましたし、凄く感謝している事でもあります。子どものことを全て理解するのは難しいですし、出来ない事もあると思います。それでも、互いに理解し合って、互いに話しやすい関係性を作ることは大切だと思います。頑張ってください。

かくかくにチャレンジ！ ロケット打ち上げ教室



大人の皆さん、一度くらいこんな経験はありませんか？

「あなたには、できない！」
「そんなのやっても無駄」
「なんでそんなことするん？」
「どうせ無理」
「やめとき。」



保護者や祖父母、学校の先生、身近な大人、もしかしたら友達からも自分のやりたい！を全否定された言葉を言われたことありませんか？

ロケット教室で使うロケットを考えた植松莞さんもちろんその一人です。大好きなロケットやプラモデル、紙飛行機など学校の勉強に関係のないことをしていたり、夢を語れば「どうせ無理、お前にはできっこない」と言われた少年時代があります。けれど、諦めずに、植松さんが今、全国各地から講演へ呼ばれたり、ペーパーロケットの開発をしたり、植松電機を運営しながら、宇宙開発と関わるようになったのは何故か？それは、私の感想よりも、ぜひ、あなたの目と耳で植松さんの言葉に触れてみてください。



私たちは、やりたいことにチャレンジできる子どもたちになって欲しいと思っています。

そのために必要なことは、何でしょうか？

読み進める前に、考えてみてください。

「大人の意識を変えていくこと」だと考えています。

意識を変えるとは、どういうことなの？と読んでいる方のハテナが伝わってきそうです。

「大人に都合のいい子どもに育てていくのではなく子どもが自分の好奇心やhappyにつながる経験を応援できること」だと思います。

誰かの拘り定規ではなく、子どもたち一人一人違うその子オリジナルの魅力を発揮していくためには大人たちが、子どものありのままをまるっと受容していくことだと考えます。

大人が、子どものありのままを受容できれば自分とは違った考えや価値観を子どもたちが持っていたとしても大人の意見を押し付けることなく、子どもに寄り添ってあげるはず。…とはいえ、簡単なことではありません。

少しずつ少しずつ構いません。自分の思惑通りにしようとする気持ちに気づいたら一旦、立ち止まって、ご自身を見つめてみてください。

「何で、こんなこと思うの？何でこう言ったのかな？」と。

ご自身の考えや価値観、言葉を紐解いていくと、自分が、子どもの頃に大人から浴びせられた言葉を無意識に、目の前の子どもに伝えている可能性にも気づくかもしれません。負の連鎖は、繰り返されます。

私たちは、子どもの可能性を奪う言葉を社会から無くしたいのです。植松さんの想いに大共感し、くさつみらいプロジェクトの皆さんの力を借りて始めたロケット教室を、チーム徳島だけで、始めました。

一緒に、打ち上げましょう！

そして、徳島の子どもたちがわくわくできるような社会を一緒に作りましょう。

くさつみらいプロジェクト ▶



詳しくはこちら ▶
(べんざいてんのお家Blog)



独立行政法人 国立青少年教育振興機構 子どもゆめ基金の助成金で行っています。

『フリースクール』×『企業』職場体験

『べんざいてんのお家』×『カモ谷製作舎』

子どもコーヒー屋さん



「カモ谷製作舎」のバリさん、ゆみちゃん、「阿南市公共施設マネジメント推進チーム」の中西さんと新居さんの協力の元、そして、毎週パンをカウンターで販売されている「みんとさん」が場所を譲ってくださったことで無事に子どもコーヒー屋さんが終わりました！

2月、3月の2日間で延べ150人の方に振る舞うことができました。

子どもたちは“自分たちのやりたいこと”や“得意なこと”で、大人が指示することなく自分たちで役割分担をしていました。

また、紙コップに忍ばせた、にこっとなる魔法も大好評でした！

べんざいてんのお家を初めて知って下さった方、いつも応援してくださる方、阿南市長の表原さん、阿南市議の方々にもべんざいてんのお家に通っている子どもたちの姿を見てもらえて、嬉しかったです。



▲バリさんに教えてもらいながらコーヒーを入れる子どもたち



▲自分たちで率先して動く姿



子どもコーヒー屋さんの目的は『阿南でコーヒー屋さんやっているカッコイイ大人、バリさんに出会って欲しい』『コーヒーを振る舞うことを通じて、いろんな人に出会って欲しい』『べんざいてんのお家をさまざまな方に知ってもらい、多様な教育の選択肢があることを知ってもらいたい』

この三つの想いで、大人発案で行いました。

こんな感じの企画を子ども発案でもできるようにになりたいな!と思うほどにコーヒー屋さんをしている子どもたちはいつも以上にキラキラ。たくさんの方を全身で感じ学んでいるようでした！



▲紙コップに忍ばせた、にこっとなる魔法



カモ谷製作舎

スペシャルティコーヒーの自家焙煎と手づくり衣料のお店。店主は加茂谷地区の地域おこし協力隊としても活動中。

住所:徳島県小松島市大林町立光地147 TEL:0885-39-1275

2023年10月24日より新店舗グランドオープン。

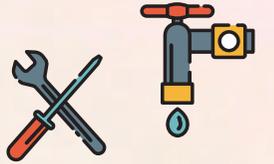


KAMODANI.SEISAKUSHA
△お店の情報はこちら

『べんざいてんのお家』×『小田商店』

噴水ユニットプロジェクト

第1回開発ワークショップとして、2023年9月22日11時より小田商店にて行われました。



テーマ 「塩ビパイプ工作でつくる噴水ユニットプロジェクト」

べんざいてんのお家に通う子どもたちが、べんざいてんのお家設備屋さんとして、塩ビパイプ噴水工事を行う設定とします。参加してくれた子どもたちは、噴水ユニットをつくる設備工事業者として、小田商店にやってきて、倉庫から水道材料を選定して、ピッキングして、加工して、噴水を完成させて、水を発射するという企画です。



当日の流れ

- ・オリエンテーション
(自己紹介・会社の説明・今日やることの説明)
- ・社内見学と材料ピッキング
- ・塩ビパイプ噴水工作
- ・実際に散水ホースにつないで、水をだしてみる
- ・おわりの会



▲オリエンテーションで自己紹介。最初に撮った集合写真。



▲小田商店や仕事内容の説明。



(左)【社内見学】ビニールテープや配管を固定する金具がある棚を見学。
(右)【材料ピッキング】使用する材料を商品ラックから出していきます(ピッキング作業)。棚から出す時にiPhoneに入っているアプリで箱のバーコードを読み取って数量を入れて登録します。全員分の材料なので、意外と個数があり、一生懸命頑張る子どもたちの姿が見られました。



▲【塩ビパイプ噴水工作】塩ビパイプを150mmと75mmの長さを測って切断箇所の印をつけています。

▶切断したパイプに継ぎ手を差し込んで仮組みをしています。自由に作りたいという子どもたちの希望に合わせて自由工作になっていきました。



▶【的を狙って水を出してみる】散水用ホースに繋いで、蛇口をひねると勢いよく放水銃?から水が飛び出しました！



▲【おわりの会】マンモス・ナウマンゾウ前で記念撮影しました。

小学生年齢の児童に水道部品倉庫を案内して、部品を出してもらい、加工して、水を出せるようにするまで作業するという体験プログラムとして試行できた。今後は、組み立てキットの開発・製造などの商品開発も行ってみたい。当初11時より12時の予定であったが、30分ほどおして、12時30分に終了した。60分ではなく90分のプログラムとして考えてみた方がいい。

パイプをプレカットと吐水口のキャップにドリルで穴を開けておくことをした、組み立てキットを作っておけば、接着剤だけで工作ができるので、特殊な工具がいらないのでよいと考えた。最後に参加してくれた子どもたち、べんざいてんのお家・助っ人・小田商店のみなさんに感謝と今後ともよろしくおねがいします。(おーだーより)



有限会社小田商店

「水の恵みを全ての人に」を経営理念のもとに水道機材の販売をしている徳島の企業。

住所:徳島県徳島市佐古三番町5-22
TEL:050-5576-7615/平日 9:00~17:00



▲今回のイベントの記事はこちら

保護者の方 にインタビュー



Question 01 自己紹介をお願いします。(名前、年齢、出身地など)

藤原麻衣子 47歳
兵庫県出身



Question 02 お子様、不登校の経験があると同じでしたが、いつくらいの時期からいつまでの時期でしょうか？

息子（上の子）は中1から中3の初めまで。
娘（下の子）は小1の夏休み前から現在もです。

Question 03 不登校時の心境を教えてください。

息子に関しては、最初体調不良もあり起立性調節障害の事が心配でした。いつ良くなるのか…
そのうちに苛立つ様にもなりました。出口の見えないトンネルに居るみたいで…最後はこの子の底力を信じるしかないか〜と心境も色々変化しましたね…

Question 04 現在、高校進学に繋がりますが、この今につながるタイミングやきっかけがあれば教えてください。

息子は完全に昼夜逆転してたので食事をきちんと摂れてない事もあり、1ヶ月措置入院させました。その時に親も子も離れて色々考える時間が持てたのと、元来、色々な事に興味を持つ子でその頃に水族館とにかくよく行きたがったので連れて行きました。すると水族館で働いてみたいと目標が出来たのも大きな要因かと。
とにかく高校受験したいって言う気持ちになったのは大きな転機になったと思います。

Question 05 進学する際に困った事や戸惑うような事がありましたか。

中1、中2全く勉強してなかったのでそれを取り戻すべく通い始めた塾の費用がかなり負担になった事や、内申点でどれほどマイナスなのか想像も付かない事など受験に関しては全てが戸惑いでした。

Question 06 昔に戻れるとしたら、その時の自分に対して何かアドバイスや声かけをお願いします。

息子の力をただただ信じてあげればよいよ😊
大丈夫だよ、やれる子だから。

Question 07 昔に戻れるとしたら、その当時の子どもに対して何かアドバイスや声かけをお願いします。

とにかく行きたい所へ行く事だけを考えて、後悔の無いように頑張ったら大丈夫！

Question 08 現在、不登校や引きこもりの方（本人）に対してメッセージがあればお願いします。

学校だけが全てじゃないから行かないって決めたならそれでもいいと思う。でもみんなに流れる時間は一緒だから、何か夢中になれる事や好きな事に時間を使ってみたらどうか？

Question 09 現在、不登校や引きこもりの方の保護者さんに対してメッセージがあればお願いします。

私の場合もまだ娘は不登校真っ只中です💧
息子は本当に色々な出会いや気持ちの切り替えで学校に復帰できたけど、娘はまだまだどうなるかわからない。不安や焦燥感に取り憑かれそうになる時もあるし苛立つ時もある。この子にとって一番スムーズな社会復帰を目指すしかないから、色々な人に相談したり愚痴聞いて貰いながら寄り添っていくしかないよね…いつ転機が訪れるかわからないし。でも焦るし辛いよね…

Question 01 自己紹介をお願いします。(名前、年齢、出身地など)

H.A 44歳 徳島県

Question 02 現在のおよ様の年齢は？

19歳

Question 03 現在は、お仕事されていますか？

はい。

Question 04 現在、お仕事されているお子様が、不登校（引きこもり）の経験があると同じでしたが、いつくらいの時期からいつまでの時期でしょうか？

中学2年〜最近まで。

Question 05 不登校（引きこもった時）の母親の心境を教えてください。

学校に行かなくなりはじめは、行かせないと躍起になっていました。そのうちに、家からもあまり出なくなり昼夜逆転が当たり前。何をどうしていいかわからず、自分を責めたり息子に当たってしまったり今思うとむちゃくちゃな心理状態だと思います。

Question 06 脱却出来たタイミングやきっかけなどあれば教えてください。

大きなきっかけは、放課後ティの使用。ネット対応しており、携帯やゲームに依存している息子がまだ通える環境の場でした。幸いタイミングもあっていのか通うことができ、事業所の方も、毎日毎日根気よく対応や付き合いをしてくれて心を開く手伝いをしてくださいました。また、福祉のバイトの経験や原付の免許取得、車の免許取得など少しずつ自信がつくきっかけがいくつか重なり外に出て人とも関われるようになっていきました。
私自身仕事もやめて、サポートに回ったのも大きく変化に作用したと思います。

保護者の方 にインタビュー



Question 07 昔に戻れるとしたら、その時の自分に対して何かアドバイスや声かけをお願いします。

学校だけが全てではない。子どもが好きものを一緒に食べたり一緒にゲームしたり…とにかく追い詰めないで寄り添ってください。愛情を言葉で伝えてどんなことがあっても、心折れず向き合ってください。いつかは報われる！

Question 08 昔に戻れるとしたら、その当時の子どもに対して何かアドバイスや声かけをお願いします。

学校だけが全てじゃない。
今のあなたは他の子がしてないことを経験し、人生の糧になる。
ゆっくり進めばいい。
ママはいつも味方。

Question 09 現在、不登校や引きこもりの方（本人）に対してメッセージがあればお願いします。

うまく言葉にもできず伝えられずもどかしい、葛藤を感じていると思う。自分らしく生きていけばいい。
学校だけが全てではない。あなたの声を聞いてくれる大人は必ずいるから…

Question 10 現在、不登校や引きこもりの方の保護者さんに対してメッセージがあればお願いします。

子どもが思春期のときに不登校や引きこもりを経験しました。
書くだけでは伝わらない様々なことがありました。殴られたこともありました。「殺してやろうか」と言われたこともありました。でも、それはうまく伝えられない子どもの心の叫びです。自分の子どもを恐がらないで、心を強くもって「私はあなたの味方、あなたが大切」としっかり向き合ってください。情報をたくさん持って、色々な人や色々な機関を利用して頼って手伝ってもらい、子どもの状況、状態をみながら色々試しながらやってみてください。時間は掛かるかもしれないけどいつか報われると信じてください(^-^)



話してくれて、
ありがとうございます。

話してくれて、
ありがとうございます。

待っています。
あなたと話したい人がいます。

不安や悩みを抱えるなか、
だれにも言えなかったこと、
これまでのこと、
これからのこと、



けんなんほっとつながる
ステーション

『けんなんほっとつながるステーション』は、地域の誰もが気軽に相談できる窓口のネットワークです。
窓口は県南部各地に点在しています。「何でも」「ついでに」「気軽に」ご相談ください。

徳島県南部総合県民局保健福祉環境部 阿南保健所／美波保健所

不登校を選択した子ども達、保護者、全ての大人のみなさまへ

めぬが解説するより、
これがわかりやすい！

知っていますか？

教育機会確保法*

文科省からのお知らせ



◀義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会確保等に関する法律の公布について



◀不登校・登校拒否を考える全国ネットワークに掲載されている資料集

※(正式名称)義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会確保等に関する法律

こどもの居場所関連の掲載

ここから居場所関連の情報が
閲覧できます！



徳島県社会福祉協議会に「子どもの居場所づくり推進コーディネーター」を配置し、相談窓口を設置しました。地域における子どもの居場所づくりを推進するため、各地域の取り組みや活用可能な社会資源の情報などを集約した支援バンクを設置したり、関係者間のネットワークの構築に向けた交流の機会を提供したりして、県内各地に子どもが集い、安全で安心できる「子どもの居場所」づくりの拡充に取り組んで参ります。

子どもの居場所づくりを応援します

とくしま

子どもの居場所づくり応援サイト



◀サイトはこちら

次回発行は

2024年春

「誰も置き去りにしない」学びの場づくり

2023年10月15日(日) 鳴門市アミノバリューホール

セミナーのねらい

子ども基本法は、すべての子どもが大切にされることを、そして、教育機会確保法は、すべての子どもが安心して豊かに学び育つことができるよう、社会をあげて取り組むことを定めました。増え続ける不登校やいじめの状況をふまえ、これからの教育のあり方を、参加の皆さんが当事者として語りあい、確かな歩みにつなげていきましょう。



西野博之さん

認定NPO法人フリースペースたまりば 理事長
川崎市子ども夢パーク総合アドバイザー



吉本真菜実さん

フリースクールベンざいてんのお家 代表理事

—— 講演会、トークセッションを通して

神奈川県川崎市には、子ども夢パークという「弁当ケガ自分もち」で過ごすコンセプトのプレーパークがあります。また、施設内には、「フリースペースえん」という、公立学校以外で過ごすことを選んだ子どもたちの居場所もあります。この素晴らしいところは、行政と民間が連携し運営を行っているところです。また、川崎市では「子どもの権利に関する条約」が2001年4月より施行されました。この条約、そして夢パークに携わり、夢パークを管理している認定NPO法人フリースペースたまりば理事長、西野博之さんの講演会にゲストとして参加しました。翌日には、徳島県子ども家庭支援課主催の徳島県子どもの未来応援コーディネーター養成研修会に参加し、二日続けて西野さんのお話を聞くことができました。

西野さんが伝えていきたいことは『大丈夫の種をまく大人になろう』ということが一番大切なんだと受け取りました。大丈夫って「くう寝る出す」ができていたらオッケー！ってこと。生きている。それだけで、大丈夫、だって生きているから。これは、夢パークを題材にしたドキュメンタリー映画「ゆめパのじかん」のフライヤーに出ている言葉「何をしてもいい、何もしてない。君は君のままでもいい」ここにリンクするのだなーと感じています。子どもの命を大人がどう扱っているか。そこには、まず大人が自分の命をどう扱っているかも重要なんだと気付かされました。大人が自分のことを大丈夫！だと思えないと、子どもに対しても思えるわけがない。子どもの権利条約子ども委員会のまとめである子どもがこういったそうです。「まず、おとなが幸せにいてください。おとなが幸せじゃないのに子どもだけ幸せにはなれません。おとなが幸せでない、子どもに虐待とか体罰とかが起きます。」

私たち大人が幸せに生きることが、子どもの未来を創ります。自身の幸せのために子どもを犠牲にすることなく、子どもたちと対話しながら、共に育ちあっている環境が、急務であると思いました。

未来への風プロジェクト in 徳島

吉本 真菜実



クラウドファンディング挑戦中!

若者の夢×吉野川市 -夢とは『自分のなりたい姿』-

次世代観光大使は夢を持った若者であり、それを叶えるべく活動します。

吉野川市を活動拠点に選び、自分の「得意」で地域に影響を与えられる存在へ。

このプロジェクトはそんな若者たちがイキイキと活躍する環境を作ることにあります。

01 プロジェクトの流れは?

オーディションの開催、次世代観光大使候補生を選考。その後、プロデュース期間3ヶ月を経て、候補生を卒業。『吉野川市認定』の次世代観光大使を誕生させます!

02 寄付金の使い道は?

次世代観光大使を目指す若者たちの登竜門。候補生選抜オーディションの開催費用に活用します!

03 返礼品はどんなもの?

候補生選抜オーディション優先観覧席招待券になります。ただ観覧だけでなく、審査にも参加できる仕組みです。臨場感あふれる会場で、熱い思いを受け取ってください!



目標金額 **100万円**

寄付募集期間

2023年10月2日～2023年12月31日

応援よろしくお願ひします!!



運営: FUKU-GYO-LIFE株式会社

クラウドファンディング
情報掲載サイト
ご寄付はこちらから



共に学び共に育ち共に生きる
情熱のクイックガイド

ふあいあーわーくす

FIRE★WORKS

感じ・味わい・積み重ね・つながりを発展させ

循環の輪を作ります。



あなたの
いばしょ
づくり

所在地
〒770-8012
徳島県徳島市大原町池ノ内 17-9

TEL: 088-679-7136 / 090-3185-2472
受付時間 平日 9:30～18:30



OASIS
株式会社
オアシス
事業所番号 3650100963

児童発達支援
放課後等デイサービス
保育所等訪問支援
居宅訪問型児童発達支援

就労移行支援事業所
就労継続支援B型事業所

■ 佐古校
〒770-0021
徳島県徳島市佐古一番町8番20号
Tel: 088-661-4654
Fax: 088-661-4655
Mail: info@oasis-sako.com

■ 北島校
〒771-0205
徳島県板野郡北島町江尻字奥ノ本2-1
Tel: 088-661-7595
Fax: 088-661-7596
Mail: kitajima@oasis-sako.com

■ ニジシス校
〒770-0023
徳島県板野郡北島町中村字東開3-3
Tel: 088-660-3960
Fax: 088-600-3961
Mail: nijis@oasis-sako.com

■ オアシスロード

〒770-0021
徳島県徳島市佐古一番町8番20号
Tel: 088-661-4654
Fax: 088-661-4655
Mail: road@oasis-sako.com

手づくり
リユースのお店

■ ニジシス 藍住
〒771-1272
徳島県板野郡藍住町勝瑞字成長
164-12



▲公式ホームページ

▲Instagram



本社に体感型ショールーム OPEN!



住まいスタジオ
Subako

**性能向上
リフォーム
リノベーション**

株式会社アズマ四国
AZUMA SHIKOKU

【本社】阿南市羽ノ浦町岩脇ヌクミ51番地4
TEL 0884-44-5638

【徳島オフィス】暮らしと向きあうReformSalon Subako
徳島市沖浜東3丁目25-1 ハムクビル1階
TEL 088-602-7860



アクション Accio

088-660-1256

accio29113@outlook.jp

パソコン初心者大歓迎!
Word、Excel、PowerPoint、プログラミングに興味がある人、まずは無料体験しませんか?
代表:谷口美香
資格:ひきこもりピアサポーター(家族会連合会)
こども発達障がい支援アドバイザーなど



SHIAWASE MARKET 合同会社 しあわせ工房



ぱれっと 放課後等デイサービス
しあわせサポート 居宅介護 訪問介護 障がい介護

2023年 7月開設 地域密着型複合サービス福祉施設
しあわせ沖洲 共同生活援助 ☎088-624-8530
徳島市南沖洲4丁目300番地1 Email:shiwase0701@gaea.ocn.ne.jp

社会福祉法人 悠林舎 発達障害児支援事業

キッズベース SEEDS



「ここに居るの楽しい」「ここに居ると大好きな人がいる」「ここに居たら笑顔がいっぱい!」
「どうもありがとう!」
「一人ひとりの個性を大切にしています。」

キッズベースシーズは発達に気がかりのあるお子様への支援をおこなっています。お子様がありのままの自分を認めながら、「生きていくよろこび」「人とかかわる楽しみ」を見出せるようまた困難にぶつかっても解決していく力、約束を守る力、しなやかで、たゆまぬ心等をそだてます。

安心 自信 癒し

HP Instagram

事業内容: 児童発達支援
放課後デイサービス・保育所等訪問支援
キッズベース SEEDS
〒774-0044 徳島県阿南市上中町南島 715-5
0884-24-8850

祝 不登校専門情報誌『助っ人』(初版)おめでとうございます

岸化学グループ

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



私たちは、持続可能な開発目標(SDGs)に積極的に取り組んでいます。

COIFFURE de MASAKO

anémona
hair Masako



自分らしく、美しく。あなたらしいスタイルを提案します。

COIFFURE de MASAKO GROUP



営業日: 月曜日~日曜日
受付: 8:30~17:00
休業日: 年末年始 12/30~1/3

▼HP ▼Instagram ▼Facebook ▼TikTok



いつまでも自分らしくいれるように
精一杯寄り添わせていただきます!
「生きてて良かった!」
最期にそう思っただけのように!



宅老所・通所介護事業所 生き活き家

住所: 徳島県吉野川市鴨島町山路 1651-1
TEL: 0883-36-9277
FAX: 0883-36-9278
Mail: info@ikiikiya111.jp

【通所介護事業所】事業所番号 3671700833

徳島の年金専門家・社会保険労務士が障害年金をサポート!

とくしま 障害年金相談 net

障害年金とは?
病気や事故が原因で後遺症が残ったり、先天的な病気で日常生活に不自由があったりする場合に支払われるのが障害年金です。
身体的な障害だけでなく、知的障害、精神障害も対象となっており
障害を負った人の生活の安定の基盤をつくる年金といえます。

お問い合わせはこちら (社会保険労務士:杉本まで)
088-698-3454
mail: norisugi1973@gmail.com
http://tokushima-nenkin.net/

電話受付時間/月~金 10:00-17:00



「不登校児の親が出来ること、考えていくこと」

私(母45歳)は12歳(中学一年生)の息子と徳島市内で2人で暮らしています。息子は小学校5年生より時々1週間~10日程、まとめて学校を休むようになり小学6年生の夏休み明けから完全不登校となりました。

学校に行かず布団に潜って日々を過ごす息子。何故学校に行かないのか、行けないのかを問いただしても「知らん」「わからん」と会話にならず、学校の先生に確認するも「いじめや人間関係のもつれ等」は確認出来ないとのことでした。

なんでだろう、どうしてこうなってしまったんだろう。悩んでいると、ふと自身の仕事(障がい者福祉従事)目線で考えてみた時に、息子は自分の気持ちを出すのが苦手で、幼児期の言葉をしゃべり始めも遅め。特に幼児検査にはひっかかることはありませんでしたが、時々扱いに困ることもある「私の強いタイプの子」の息子は「発達障がい」の可能性があるのであるのでは?と思うようになりました。

解決の糸口になればと思い、息子を小児精神科に連れていき「WISC-IV検査」を受けました。息子には「しんどい気持ちを考えるための検査」と説明し、抵抗なく出来たのは良かったと思います。

結果、IQ81(平均IQ100、IQ75以下で障がい認定)。医師からこう言われました。「お母さん、この子は勉強がついていけません。とても授業が苦痛だと思います。」と。「あー!」と、ふに落ちた瞬間でした。

検査は4つに分類され、その中の特に「記憶ワーキングメモリー」の数字が低いとの診断でした。

ワーキングメモリーの数値が低いと耳から聴いた情報の処理が追いつかず、記憶の定着が出来ないので、学校の暗記科目はとことん苦手。そして、忘れ物やうっかりミスといったこともかなり目立つそう。人との会話もワテンボ遅れてしまうなど。

加えて、感情を出すのが苦手、しゃべるのが苦手、緊張しやすい、真面目に考えがちと色々息子の性格を考えた時になるほど。息子は「集団での勉強漬けである学校が過ごしにくいのか」と理解することができました。

診断を受けるまで息子を怠け者扱いし、学校にいけと怒鳴りちらすこともあり。私は息子に謝りました。「ごめんよ。学校しんどかったんやな。わかってあげられてなかったなあ」と。そうすると息子も「こっちは学校いけんでごめん」とポロポロ涙を流し色々なことを話してくれました。



さて、親のわたしが理解したものの、すぐに状況が変わることもなく「学校に行く」という選択になるわけがありません。では、どうしようか。と息子と話し合い色々調べるうちに1人1人の子どもを丁寧に見て貰える「放課後等デイサービス」にたどり着きました。

放課後等デイサービスはいわゆる「福祉サービス」に該当し、私は「グレーゾーン」の息子は福祉サービスは受けられないと思い込んでいました。思い込んでいたことはなかなか調べてもたどり着かないんですね。

しかし、知り合いから「障がい者手帳なくても放課後等デイサービスはいけるよ」との情報が入り、すぐさま市役所で受給者証明書を取得し、息子にあった施設を選び、現在は週に3日、勉強やスポーツ、コミュニケーション等を通して徐々にではありますが心身共に成長もし、笑顔も増えて生活出来るようになりました。

余談ではありますが「障がい福祉サービス」を受ける為には役所で「受給者証明書」を取得する必要があるのですが、これがなかなか苦手で。地域の障害福祉支援専門員にモニタリングを依頼しサービス等利用計画書や個別支援計画書を作成してもらわないといけないのですが、障がい者の人数に対して専門員の人数が圧倒的に少なく、業務も多忙。ゆえに、「すみません、手一杯なんです」と何件も断られてしまいました。困っているとやはりそこは福祉従事者の自分にはまたもやラッキーな情報が、「子ども福祉なら親がモニタリングして作成できる」とのこと!書類を作成するのは大変でしたが、スムーズに受給者証明書を取得することができました。

正直、現状学校に通うということは選択肢にない状態にあります。だからといってこのまま暮らせるわけではありません。子どもは大人になり「社会」が待っています。思春期に入り、親の私とはなかなか本音が話せなくなった息子ですが、放課後等デイサービスなど、外のコミュニティの中で進む道筋が決まっていけばなと思います。親の私にできることは「息子を信じる」ということ。そして自身に常に情報が入るようにすること、柔軟に考えストレスを溜めない、困り事は周りを頼る。それを念頭に置いて過ごしています。

まだまだ出口は見えませんが、どんな形であれ息子、そして私自身が幸せで暮らしていけるように手探りながらに最善を尽くして息子とともに一步一步進んでいきたいと思っています。

こころの保健室とは

こころの保健室は、徳島県福祉基金助成金で行っております。



鳴門市大麻町にあるお寺・東林院境内の大きな楠木の下にお店を構えている喫茶室ろうそく夜さん。絵本「ちいさいおうち」が実写化されたの?と思うほどに可愛くて程よい大きさのこじんまりとしたお店です。毎回、貸切で使わせて頂いております。

飲み物は、メニュー内のものであれば、どれでもお一つ選んでいただけます。お菓子は、店主ともちゃんのおまかせです。丁寧に手作りされたお菓子が毎回、こころの保健室を彩り、参加者の皆さんの目と心の栄養にもなっています(見た目も美しく、食べても美味しい!)

ともちゃんが創り出しているろうそく夜の雰囲気は、とても落ち着きます。

緊張した様子で来られた方も、時間が経つにつれ、肩の力が抜けていくことが毎回、わかります。ぼつりぼつりと話したり、堰を切ったように話されたり...となたからでも話す準備ができた方から話をしてもらっています。あの方には、私やともちゃんも含めてとにかく「聴きます」余計な相槌はしません。うん、うん。とうなづきながら、じっくり話を聴きます。出せるだけ話してもらいます。一旦、話しきったかなーというところで、聴いた話を話し手に返します。自分が話した内容を、聴き手の言葉で再度聴く事で、また見えてくる自分の気持ちと出逢います。忘れてしまったり、無かったことにしたものが、浮き上がってくる。世間体を気にしていたり、自己犠牲を払って我慢していたことや社会のつくった「当たり前」に捉われていたことなど...たくさんの方が見えてきます。



悩んでいる私は、なぜ悩むのか?それは、対象者のせい?自分のモノの見方?大事にしようとしたものは、社会の価値観?評価?さまざまなきがら行きます。

こんなにご自身のことをじっくり感じたり味わったりすることは、滅多になかったような、初めての体験の方がほとんどです。混乱します。けれど、大丈夫。

いっぱいいっぱいだった心に隙間を。話すことは、離す・放すです。

心に隙間ができたなら、俯きがちだった顔も上がるはず。少しだけ、顔を上げて空を見上げられるかもしれない悩みを声に出せる場所があれば、心につかえているものや自分を責めてしまうような事があったとしても、ここにきて話を聴き合っていけば、なんとかなるんじゃないかなと思います。

「答えは自分の中にある」誰もがその力があると信じています。

けれど、一人で抱え込んで、この世でひとりぼっちだ。味方がいない。そんな孤独と孤立のままだと、弱っていくだけです。

「あなたは一人じゃない」ここにきて、お茶とお菓子を飲みながら、いろんな人の話を聴いたり自分の話をしてみる、その一歩が、あなた自身を救う一歩になると思っています。



2年くらい前から、月1回べんざいてんのお家が主催する「こころの保健室」という、学校に行かない子をもつ親が対象の、しゃべり場をひらいています。

学校に行かないことを選択した子は、いま増え続けているようですが、世間ではまだまだ少数派で、理解されにくい特別な子の扱い。親は孤立しているのが現状です。

わたしも自分の子どもたちが学校に行かなかった当事者なので、先輩風を吹かせながらこの会に参加させてもらっています。

子どもが学校へ行かない、そのきっかけや理由はほんとうにそれぞれで、親がその理由を知らないことも少なくないかもしれません。

子どものこころを理解したい、寄り添いたいという想いはあっても、親自身が育った環境で培われた観念は、なかなか払拭できず、頭ではわかっているけど腑に落ちない。だから子どもに言わなくていいことまで言ってしまいあとで反省する、のくり返し。

また、価値観のちがう家族や担任との関わりかたが難しく、しんどい思いをしているひともし少なからずいるのではないのでしょうか。

思春期の子どもたちは、学校に行かなくても、行っていたとしても、子どものこころにいまどんなことが起こっているかなんて、親が知り得ることはもうできないのかもしれない。

(揺れに揺れていることは間違いないでしょう)

でも、いったん不安と心配は横においといて!

子どもたちは、来るべきタイミングで自らのちからで立ち上がり、必要なアイテムをリュックにつめて、歩きはじめます。

それは学校に行っている子も同じ。

守られていた世界から、自分で外に出ようとしています。

ひとはみんな、大きくなりたい、自立したいという「ねがい」を標準装備しているからです。

いまはいっぱい揺れて揺れてして大丈夫!って言ってあげられる、かろやかな親でいたいと思います。

ひとりであるいていくわが子に、おむすびを持たせてあげるくらいはしてあげたいと思います。

ろうそく夜
元木朋代



ご相談は
公式LINEへ



「家事さえなければ…」と思った経験、ありませんか？
掃除・洗濯・料理といった日常的な家事を外注化することで、
「自分がやらなければ」の義務感を手放すためのお手伝いをいたします。
また、私たちが目指すのは、
「家族が自然と家事に参加できるような家づくり」です。
家じゅうの家事導線・収納方法を一斉に見直しして、
家族全員が気持ちよく過ごせる環境づくりをお手伝いします。



↑サービス提供エリアはこちら

お問合せ

TEL : 050-5527-8141
(対応可能時間) 9:00~20:00



いっばい わくわく
0120-18-0909
受付時間 / 平日 9:00~17:00
土曜 9:00~12:00

**ワコウクリーンサービスに
おまかせください!**


和子さん
オフィスや
ご家庭の
お掃除


わくわくん


コウ太くん
不用品回収
廃棄物処理

徳島で49年の実績は信頼の証

よりよい未来に向けて、
くらしの安心・快適をサポートします。


▲HP

不登校専門情報誌『助っ人』の 無料配布先について

吉本真菜実 Facebook
森本博通 Facebook 等のSNSでご確認ください。



吉本 真菜実

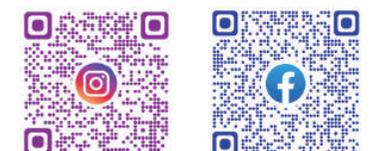


森本博通

※県内無料配布先も募集しています。
情報誌を置いてくださるお店など
上記にDM等送っていただくと幸いです。

広告依頼や問い合わせ等について

べんざいてんのお家 地域コンサル助っ人
代表理事 吉本真菜実 代表 森本博通



連絡先 森本 (080-3162-5618)

tabi no otomo
tabi no otomo 公認
アンバサダー
中嶋涼子 さん

誰もが自分らしく働ける場所 インクルーシブカフェ tabi no otomo

クラウドファンディングで多くの方に支援をいただき、2023年8月に徳島駅前のアミコビルにオープン! 遠隔操作ロボットの「OriHime」を導入したり、カフェでは車椅子ユーザーや障がいを持つ方がスタッフとして働かれていて、まさにコンセプトでもある「多様性を認め合う社会」を再現したカフェ。店内フロアやバックヤードも全てバリアフリー設計で、車椅子でもきちんと動線が確保されていて安心して過ごせます。クレープや九龍球などこだわりのカフェメニューもオススメ!

tabi no otomo
所在地 徳島駅前アミコビル東館5階
時間 10:00~19:00
定休日 アミコビルの休館に準ずる

香港生まれのスイーツ「九龍球(クーロンキュウ)」

「誰もが通いたくなる歯医者さん」を目指して。
皆さまのご来院をお待ちしております。

小児歯科・小児矯正・障害者歯科担当
非常勤歯科医師 郡 由紀子
日本障害者歯科学会認定医

ムシ歯や歯並びなど気になることは何でもご相談ください。学会専門医の立場からアドバイスさせていただきます。

bando dental clinic
minami-shows office
板東歯科医院 南昭和オフィス
〒770-0944 徳島県徳島市南昭和町3-50-1
TEL.088-655-6471

厚生労働省指定 歯科医師臨床研修施設
かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所 在宅療養支援歯科診療所

アンヘルパーステーション

代表取締役 管理者 原田知美

株式会社アンケアサービス

〒771-0139
徳島市川内町加賀須野 600-1
TEL.088-665-4643
FAX.088-678-2992
an-care-service@triton.ocn.ne.jp

事業内容
○訪問介護・訪問型サービス
○障害福祉サービス
居宅介護・同行支援・重度訪問介護・移動支援
○保険外サービス

登録客観吸引等事務所 1.2.3号

個人協賛いただいたみなさま

元木 朋代さん
松坂 愛貴さん
永原 由香さん

U.Aさん
及川 史恵さん

この度、不登校専門情報誌『助っ人』への協賛いただいたみなさま
ありがとうございました。

べんざいてんのお家とは

べんざいてんのお家の理事や
サポートしてくれているメンバーからのコメントです

子どもと大人が育ちあう場所
NPO法人べんざいてんのお家

監事 西津和代
べんざいてんのお家ってどんなところ?こんなところ。
べんざいてんのお家は「おとなも子どももそだちあう場所」。おとなも子どもも同じテーブルについて、はなしを聞きあい、アイデアをだす。それぞれが大切にしたいことをおいてけぼりにしない場所。
これはことばでは簡単。だけれど、実践は難しい。それをあきらめることなく、人間くさく実践する。おとなも子どももまぜこぜで、つながりの質を高めあう場所。

カモ谷製作舎 岡崎裕樹
「おかえり」「ただいま」が聞こえてくる、みんなのサードプレイス。
たまにひよこっと寄るのですが「べんざいてんのお家へと行くとホッとする」、大人の私でもそう感じます。
子どもと同じ目線で、どんな自分でも受け入れてくれる、そんな安心感を体感できる居場所が、べんざいてんのお家です。

理事 門澤知恵
「学校に行かない人が遊ぶ場所?」「好き勝手なことで過ごせる場所?」
…本当に、そんな場所…?
側から見ていると、その場所は、そういう風に見える…かもしれない。でも「そこ」にはたくさんの「考える」と「決める」と「生きる」が詰まっている。
色々なことを、敏感に感じることができる子どもたちの集まりだからこそ、広がる世界。
つくられた道ではなく、道を自分でつくる。
そこに大人は寄り添うだけ。
複雑な場所のようで、実はとってもシンプルな場所。
公立学校ではないけれど、シンプルな場所での学びは本当に多い。
そんな風に、公立学校の教員理事が、ここに想う…。
公教育とオルタナティブ教育が、ココに小さく繋がってますよ♡

芸術を育てるじかん担当
多田千恵子
毎月1回芸術の時間を担当している、ありえべた主宰の多田千恵子です。
べんざいてんのお家では、気持ちを互いに伝えあう・聞き合う時間を大切にしています。
居心地のよい空間は、スタッフたちがお互いの気持ちを大切にしている工夫を毎日積み重ねているからこそ作り上げているものです。
実家のような、親戚の集まりのような、気負わず来れる場所です。
お家以外にもこんな場所があるって幸せだなと思います。

保護者
娘が小3の時、不登校になり、べんざいてんのお家と出会いました。
悩み疲れ切っていた私に、しっかりと話を聞き寄り添ってくれ、娘のペースで通う事を支援していただきました。
子ども達の気持ちや考えにも耳を傾け寄り添い、共に考えてくれるスタッフの方々に、親として沢山学ばせてもらっています。色々な出会いや体験を通じて、本来の自分らしさや元気を取り戻すことの出来る、温かい居場所になっています。

理事 妹尾裕介
べんざいてんのお家は「みんなちがってみんないい」を体現する子どもたちの居場所として、阿南には欠かせない拠点であり、ここに通っている子どもたちはみんなイキイキとしていて、共に過ごしていると元気がもらえる存在です。
代表理事の吉本真菜実は運営する「べんざいてんのお家」と共に、学校教育の在り方を自分なりの形で変革しようと社会活動を続けていて、膨大な熱量と寛大な愛で周りを牽引していく教育者です。

不登校専門情報誌「助っ人」

発行記念イベント開催決定！！

2024年2月24日(土) シビックセンター【さくらホール】
(アミコビル4F)

イベント内容

- 不登校やフリースクールに関する講演や勉強会・相談会など
- 障がい分野に関する講演など



不登校専門情報誌「助っ人」発行者
フリースクール べんざいてんのお家 代表理事



障がい者専門情報誌「助っ人」発行者
「助っ人」姉妹誌 発行
地域コンサル助っ人 代表



メインスポンサー
募集しています！

お問い合わせ
080-3162-5618
地域コンサル助っ人代表：森本博通



森本博通 Instagram



森本博通 Facebook

サポーター からのお礼

障がい者専門情報誌「助っ人」を発行しています、地域コンサル助っ人代表の森本です。

フリースクールを運営している吉本真菜実（ぬぬ）と一緒に不登校専門情報誌を作ろうという話になり7月から一緒に動き出し、このたび不登校専門情報誌「助っ人」（姉妹紙）を発行する事になりました。

記事については、不登校経験のある現役高校生の話や起業家の話。表紙モデルは約10年の引きこもり歴。彼のインタビュー記事にも絶対にヒントになる事があります。保護者さんの助かった経験談など、この冊子は誰かの「救済誌」になったことを確信しています。しかしながら情報誌を発行しただけの満足感で終わるのではなく、本当に困っている方に届くようにいろんな配布先も開拓していきたいと思っています。無料配布先などの詳しい情報は、インスタやフェスブックより、お伝えしていきます。



森本博通 Instagram



森本博通 Facebook

不登校で困っている保護者さんにお渡しできること、協賛も含めて一緒に作っていただいた関係者の方に多くの感謝です。ありがとうございます。

地域コンサル助っ人 代表 森本博通

発行者から のお礼



この度は、不登校専門情報誌「助っ人」初号を発行させていただきありがとうございます。不登校を一人で抱え込んで悩んでいる人のチカラになれば、社会で不登校を考えていける一冊をみなさんへ届けることができました。

不登校専門情報誌助っ人の一歩が、社会が不登校に持っている価値観を変えていけるきっかけになっていけるよう次号作りに取り掛かっていきたいと思っています。

発行に際しては、想いに協賛いただいた企業の方のおかげです。無料で発行できるためのサポートをありがとうございました。

また、いつかフリーペーパーを作りたいと思っていた私自信の夢がこのような形で叶うとは…と驚きと嬉しさでいっぱいです。

私もあなたも、誰かのチカラになれる。できることから少しずつ。小さなアクションで大きく変わっていけると信じて、日々を生きていけますように。

共にチームで関わってくれた、森本さん、紋子さん、妹尾さん、一緒に伴走してくれてカタチにしてくれてありがとうございます！私のやりたさをいつもサポートしてくれるたまちゃん、そして、パートナーの直紀さん、いつも本当にありがとうございます。次号は、来春を予定しています。

NPO 法人べんざいてんのお家 代表理事 吉本真菜実

【企業協賛、個人協賛はこちら】

<ゆうちょ 間送金>

記号 16200

番号 17272371

特定非営利活動法人べんざいてんのお家

(送金画面：トクヒベンザイテンノウチ)

<他銀行送金>

店名 六二八（ロクニハチ）

店番 628

預金種目 普通預金

口座番号 1727237